



Acronis®
vmProtect™ 6

クイック スタート ガイド

1 主要なコンポーネント

Acronis vmProtect 6.0 には、次の主要なコンポーネントが含まれています。

- **Acronis vmProtect Windows エージェント** (ローカル PC にインストールされたソフトウェア)。
- **Acronis vmProtect 仮想アプライアンス** (ESX(i) サーバーにインストールされたソフトウェア)。
- **Acronis vmProtect 管理コンソール**: エージェントに接続して管理できるようにする Web ベースのインターフェイス。

2 サポートされるオペレーティング システムと環境

2.1 Acronis vmProtect Windows エージェント

次に、Acronis vmProtect Windows エージェントをインストールする際、サポートされるオペレーティング システムのリストを示します。

- Windows XP Professional SP3+ (x86、x64)。
- Windows Server 2003/2003 R2: Standard、Enterprise、Small Business Server の各エディション (x86、x64)。
- Windows Vista: すべてのエディション (x86、x64)。
- Windows 7: すべてのエディション (x86、x64)。
- Windows Server 2008: Standard、Enterprise、Small Business Server、Foundation の各エディション (x86、x64)。
- Windows Server 2008 R2: Standard、Enterprise、Small Business Server、Datacenter、Foundation の各エディション。

2.2 Acronis vmProtect 仮想アプライアンス

次に、Acronis vmProtect 6.0 を配置する際、サポートされる環境のリストを示します。

- VMware vSphere (仮想インフラストラクチャ)
- サーバーの種類: ESX および ESXi
- バージョン: 4.0、4.1、5.0
- エディション/ライセンス。
 - VMware vSphere Standard (ホットアドはサポート対象外)。
 - VMware vSphere Advanced。
 - VMware vSphere Enterprise。
 - VMware vSphere Enterprise Plus。
 - VMware vSphere Essentials。
 - VMware vSphere Essentials Plus。
 - VMware vSphere Hypervisor (無償 ESXi パッケージはサポート対象外)

3 Web コンソールの要件

Acronis vmProtect Web コンソールを円滑に操作するためには、次のバージョンの Web ブラウザのいずれかを使用する必要があります。

- Mozilla Firefox 3.5 以降。
- Internet Explorer 7.0 以降。
- Opera 10.0 以降。
- Safari 5.0 以降。
- Google Chrome 10.0 以降。

4 開始準備

次のものが用意されていることを確認してください。

- ソフトウェア インストール パッケージとプロダクト キー
- Windows または ESX(i) ホストが稼動している PC、最低 512 MB の物理メモリ、データストア上の 3 GB の空き領域(仮想アプライアンス配置用)。

5 製品のインストールおよび開始手順

Acronis vmProtect 6.0 のインストール手順と基本的な使用手順は、次のとおりです。最初に Acronis vmProtect ソフトウェアをインストールする必要があります。

手順 1. インストール

1. インストール パッケージのセットアップ プログラムを起動します。
2. **[Acronis vmProtect 6.0 Windows エージェントのインストール]** をクリックします。
注意: Acronis vmProtect 6.0 エージェント仮想アプライアンスを ESX(i) ホスト上に配置することもできます。配置手順については、『Acronis vmProtect ユーザー ガイド』を参照してください。
3. 使用許諾契約の内容に同意します。
4. Acronis サービスのログイン情報に関するプロンプトが表示されたら、デフォルトの設定 **[新しいアカウントを作成する]** のままにして、**[次へ]** をクリックします。
5. インストール先フォルダを選択し、インストールを続行します。
6. インストール設定を確認し、**[インストール]** をクリックします。
7. **[Acronis vmProtect 6.0 Windows エージェント コンソールを実行する]** チェックボックスをオンにして、**[閉じる]** をクリックします。
8. Web コンソールはデフォルトのインターネット ブラウザで開きます。ログインするときは、コンピュータで管理者権限を持つ Windows ユーザーのログイン情報を使用してください。これにより、コンソールがインストールされた Windows エージェントとの接続を確立します。
9. **[ダッシュボード]** ビューが自動的に開きます。
注意: このビューは、リボン メニューの **[ホーム]** をクリックすればいつでもアクセスできます。

手順 2. ESX(i) ホストの接続設定

1. **[ダッシュボード]** の **[クイック スタート]** で **[ESX ホストの設定]** をクリックします (**[ホーム]** -> **[ESX ホストの設定]**)。
2. **[追加]** をクリックし、ダイアログを開きます。
3. vCenter/ESX(i) サーバーの IP アドレス/ホスト名とログイン情報を指定し、**[保存]** をクリックします。

ESX(i) ホスト接続のログイン情報設定の詳細については、『Acronis vmProtect ユーザー ガイド』を参照してください。

手順 3. ライセンスの設定

1. **[ダッシュボード]** の **[クイック スタート]** で **[ライセンスの設定]** をクリックします (**[ホーム]** -> **[ライセンスの設定]**)。
2. **[追加]** をクリックし、ダイアログを開きます。
3. プロダクト キーを指定し、**[保存]** をクリックします。

ライセンス設定の詳細については、『Acronis vmProtect ユーザー ガイド』を参照してください。

手順 4. 仮想コンピュータのバックアップの作成

1. **[ダッシュボード]** の **[クイック スタート]** で **[バックアップ タスクの作成]** をクリックします (またはリボン メニューから **[アクション]** -> **[バックアップ]** アイテムを選択します)。

2. 最初に、バックアップする仮想コンピュータを選択します。左側の ESX ホスト/vCenter を展開し、バタフライ コントロールの [>] ボタンを使用して各コンピュータを右側に移動します。
3. 次に、**[参照]** ポップアップでバックアップ アーカイブの場所を定義します。たとえば、ネットワーク共有を選択し、ログイン情報を指定します。次に、アーカイブ先のフォルダを選択し、アーカイブ名を確認します。
4. その後、必要に応じてバックアップ スケジュールを指定します。
5. バックアップをスケジュールする場合は、手順 4 で保持ルールを選択します。
6. 最後に、**[保存して実行]** をクリックします。

ウィザードの設定が終了すると、バックアップ タスクが開始されます。新しく作成したタスクの進行状況は、**[タスク]** ビュー (**[ビュー]** -> **[タスク]**) または **[ダッシュボード]** ビュー (**[ホーム]**) で確認できます。

仮想コンピュータのバックアップ作成の詳細については、『Acronis vmProtect ユーザー ガイド』を参照してください。

手順 5. バックアップした仮想コンピュータの復元

仮想コンピュータがバックアップされると、どのような障害が発生したときでも復元できるようになります。例として、バックアップした仮想コンピュータを新しい場所に復元する方法について簡単に説明します。

1. メイン メニューの **[アクション]** タブに移動し、**[復元]** をクリックします。
2. **[参照]** をクリックし、バックアップ アーカイブの場所を選択して **[OK]** をクリックします。
3. 復元する仮想コンピュータを右のリストに移動させます。デフォルトでは、最新の復元ポイントが選択されます。必要に応じて、別の復元ポイントを選択できます。
4. VM の復元先を選択します (復元先に十分なリソースがあり、VM が必要とするネットワークがあることを確認してください)。仮想コンピュータの復元先のリソース プールとデータストアを指定して、**[次へ]** をクリックします。
5. 復元オプションを指定します。
6. **[今すぐ実行]** をクリックして **[タスク]** ビュー (**[表示]** -> **[タスク]**) に移動し、復元タスクの進行状況を確認します。

仮想コンピュータのバックアップ復元の詳細については、『Acronis vmProtect ユーザー ガイド』を参照してください。

6 その他の参照資料

『クイック スタート ガイド』を読むと、製品の使用方法の概要を把握して[実地試験]を直ちに行うことができます。Acronis vmProtect 6.0 の使用に関する詳細については、『ユーザー ガイド』とオンライン ヘルプを参照してください。